

aiwa

コンパクトデジタルカメラ

aiwa cam DCP

JA6-DCM0005

ユーザーマニュアル

aiwa

コンパクトデジタルカメラ

aiwa cam DCP

ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや困ったことがあったときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

目次.....	3	各部名称.....	14
はじめに.....	5	SD カードの挿入 / 取り外し.....	20
セット内容.....	5	microSD カードを挿入する / 取り外す.....	20
ご使用前のおことわり.....	6	充電.....	22
安全上のご注意.....	7	充電する.....	22
警告.....	8	電源オン / オフ.....	23
注意.....	10	電源オン.....	23
使用上のご注意.....	12	電源オフ.....	23
お手入れに関して.....	12	モード切替.....	24
結露（つゆ付き）に関して.....	12	写真撮影 / ビデオ撮影を切り替える.....	24
廃棄について（リサイクル）.....	13	写真撮影.....	26

目次

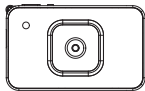
写真撮影画面.....	26	本体設定.....	42
写真を撮影する.....	28	パソコンとの接続.....	45
AI 撮影モード.....	30	パソコンと接続する.....	45
写真設定.....	32	パソコンの外部カメラとして使用する.....	46
ビデオ撮影.....	34	トラブルシューティング.....	47
ビデオ撮影画面.....	34	故障かなと思ったら.....	47
ビデオを撮影する.....	36	仕様.....	50
ビデオ設定.....	38	アフターサービス.....	51
写真 / ビデオの再生.....	40		
写真 / ビデオの再生.....	40		
本体設定.....	42		

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

☐ 本体



☐ USBケーブル



☐ ユーザーマニュアル
(本書、保証書付き)

☐ ストラップ

☐ キャリングポーチ

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、その他の不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、その他の直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンなどほかの記録媒体にバックアップしてください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。



警告

○下記の問題が発生した場合は、ただちにケーブルを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

- ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
- ・本製品内部に水や異物が入った場合
- ・本製品を落とした場合
- ・本製品が破損した場合

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、ケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ぬれた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。
- テーブルクロスやカーテンなどを掛けしないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください



警告

- 本体を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 充電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐに拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
 - ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
 - ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
 - ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください



注意

- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。
- 本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならない場合は、安全のためケーブルを抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。



注意

- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、ケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- パソコンと本製品を通信する場合、USBケーブルはパソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(つゆ付き)に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

廃棄について(リサイクル)

○箱や緩衝材

パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

○製品

本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。

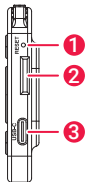
使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



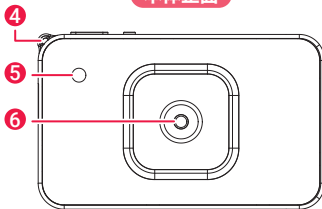
Li-ion

各部名称

本体左側面



本体正面



本体底面



各部名称

① リセットボタン

細い棒で穴の中のボタンを押して本製品の電源を強制的にオフにします。

② microSD カードスロット

市販のmicroSDカードをセットします。

③ USB Type-C 端子

付属のUSBケーブルと市販のAC電源アダプターを接続して充電したり、パソコンに接続してPCカメラとして利用したり、データを転送したりします。

④ ストラップホール

付属のストラップ等を取り付けます。

⑤ フラッシュライト

暗所での撮影でフラッシュを光らせて撮影できます。

⑥ カメラレンズ

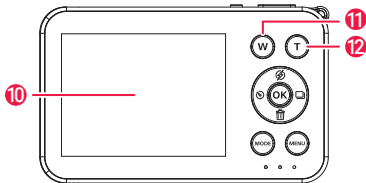
⑦ スピーカー

各部名称

本体上面



本体背面



各部名称

⑧ 電源ボタン

⑨ シャッターボタン

写真/ビデオを撮影します。

⑩ ディスプレイ

撮影時の映像や本製品の情報が表示されます。

● タッチパネルではありません。

⑪ Wボタン

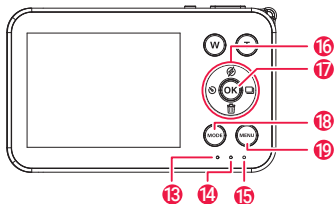
ズームアウトします。映像再生時には音量を下げます。

⑫ Tボタン

ズームインします。映像再生時には音量を上げます。

各部名称

本体背面



⑬ ステータスLED

起動時に青色に1回点灯します。録画中は青色に点滅します。

⑭ 充電LED

充電中に赤色に点灯します。

⑮ マイク

各部名称

16 方向ボタン

- ・メニュー選択時
上下左右に項目を選択します。

- ・撮影時

 短押し: AI撮影モード選択
長押し: フラッシュライト

 タイマー撮影

 連写

 撮影した写真/ビデオの削除

- ・写真/ビデオ再生モード時
左右に押して撮影した写真/ビデオ
を選択できます。

17 OKボタン

- ・メニュー選択時
項目を決定します。
- ・ビデオ再生時
ビデオを一時停止/再生します。

18 モード切替ボタン

写真撮影、ビデオ撮影、写真/ビデオ
再生の順にモードを切り替えます。

19 メニューボタン

写真/ビデオ撮影モードで設定を表示
します。

SDカードの挿入/取り外し

microSDカードを挿入する/取り外す

写真/ビデオの撮影をする場合、データを保存するため、microSDカード（市販品）を本製品にセットする必要があります。

① 電源をオフにします。

② microSDカードスロットにmicroSDカードを挿入/取り外します。

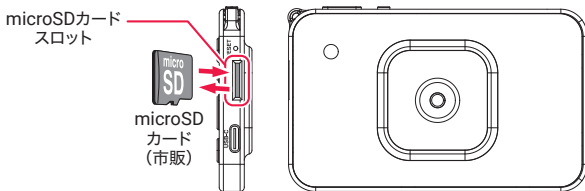
挿入する場合

microSDカード（市販）の金属端子面をディスプレイ側に向けて、microSDカードスロットに「カチッ」と音がするまでゆっくりと差し込みます。

取り外しする場合

microSDカード（市販）を軽く奥に押し込みます。microSDカードが押し出されるので、ゆっくりと引き抜きます。

SDカードの挿入/取り外し

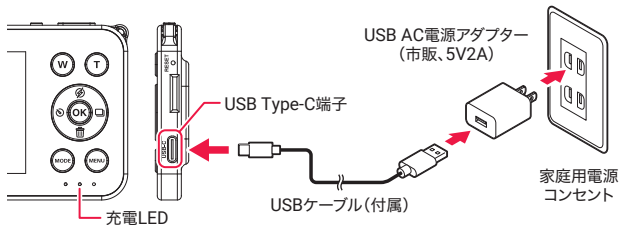


- 誤った向きで無理に挿入すると、microSD カードやデータが破損する場合があります。
- ほかの機器で利用していた microSD カードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSD カードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要になる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- すでにデータが保存された microSD カードは本製品で使用しないでください。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 電源がオンの時に microSD カードを取り出ししないでください。データが破損する場合があります。
- 出し入れの際は microSD カードの飛び出しにご注意ください。

充電

充電する

付属のUSBケーブルを使用して、市販のUSB AC電源アダプター（5V2A）から本製品を充電できます。充電時には充電LEDが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。



電源オン/オフ

電源オン

電源オフ時に本体上面の電源ボタンを約2秒長押しすると、ステータスLEDが青色に1回点灯し、ディスプレイに起動画面が表示され、電源がオンになります。

本体上面



電源オフ

電源オン時に本体上面の電源ボタンを約2秒長押しすると、ステータスLEDが青色に1回点灯し、終了画面が表示され、電源がオフになります。

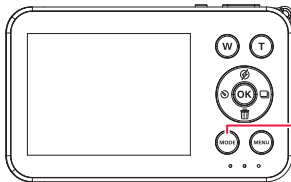
モード切替

写真撮影 / ビデオ撮影を切り替える

本体背面のモード切替ボタンを押すと、モードが切り替わります。

「写真撮影」→「ビデオ撮影」→「写真/ビデオ再生」の順にモードが切り替わります。

本体背面



モード切り替え
ボタン

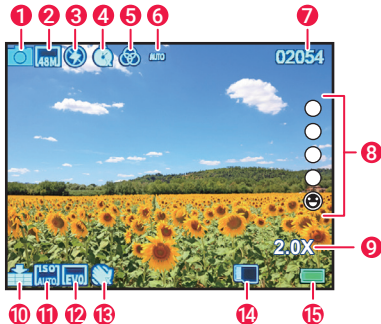
モード切替

写真撮影	写真を撮影します。詳細は26 ページを参照してください。
ビデオ撮影	ビデオを撮影します。詳細は34 ページを参照してください。
写真/ビデオ再生	撮影した写真やビデオを確認できます。詳細は40 ページを参照してください。

写真撮影

写真撮影画面

写真撮影モードの画面です。画面には撮影時の情報が表示されます。



写真撮影

① 通常撮影/連写撮影

② 写真解像度

③ フラッシュ撮影設定

④ セルフタイマー

⑤ カラー

⑥ モード設定

⑦ 撮影可能枚数

⑧ AI撮影モード

⑨ ズーム倍率表示

⑩ 画質

⑪ ISO感度

⑫ 露出補正

⑬ 手ブレ補正

⑭ microSD カード 挿入/未挿入

⑮ 電池残量

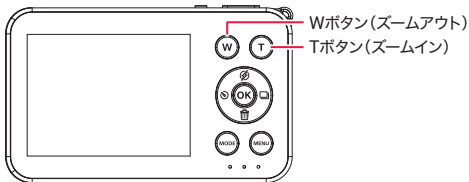
- 撮影可能枚数はあくまで目安です。実際と異なる場合があります。
- AI撮影モードでは解像度の変更はできません。
- AI撮影モードではズームはできません。

写真撮影

写真を撮影する

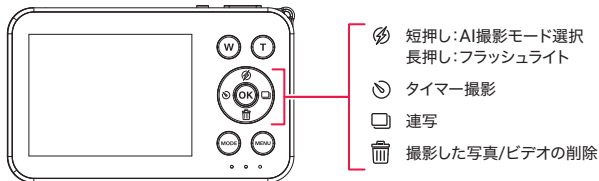
下記の手順で写真を撮影します。

- ① モード切替ボタンを押して写真撮影モードにします。
- ② 「Tボタン」でズームイン、「Wボタン」でズームアウトします。



写真撮影

- ③ 必要に応じて方向ボタンで設定をすばやく変更できます。



- ④ その他の設定は、メニューボタンを押して変更できます。

- ⑤ シャッターボタンを半分だけ押し続けると、自動的に画面中央の被写体にピントが合います。ピントが合うと画面中央の枠線が黄色から緑色に変わります。そのままボタンを押すと写真が撮影されます。撮影された写真は microSD カードに保存されます。

写真撮影

AI撮影モード

写真撮影モードで方向ボタン↑を短押しするとAI撮影モードになります。AI撮影モードでは撮影写真をアニメ風や童顔等に加工できます。

標準撮影モード (AI撮影モードなし)		アニメ風	
コミック風		童顔	

写真撮影

老化



美顔



- 上記画像は一例です。実際と異なる場合があります。
- AI撮影モードでは解像度の変更はできません。解像度は「8M (3,264 x 2,448)」固定になります。
- AI撮影モードではズームはできません。

写真撮影

写真設定

写真撮影モードでメニューボタンを押すと写真設定画面が表示されます。方向ボタン←→↑↓で項目を選択し、OKボタンで決定します。



写真撮影

カラー	写真に選択した効果を加えます。
写真解像度	写真の解像度を設定します。
モード設定	撮影するモードを選択します。
手ブレ軽減	手ブレ軽減機能のオン/オフを設定します。
連写	連写撮影時の撮影枚数を設定します。
タイマー撮影	タイマー撮影の秒数を設定します。
日付スタンプ	写真に日付や時刻を追加します。
設定	本体の設定です。詳細は42 ページを参照してください。

ビデオ撮影

ビデオ撮影画面

ビデオ撮影モードの画面です。画面には撮影時の情報が表示されます。



ビデオ撮影

.....

① ビデオ撮影モード表示

.....

② ビデオ解像度

.....

③ フラッシュ撮影設定

.....

④ 録画可能時間/録画時間

.....

⑤ ズームモード表示

.....

⑥ 画質

.....

⑦ ISO感度

.....

⑧ 露出補正

.....

⑨ microSD カード 挿入/未挿入

.....

⑩ 電池残量

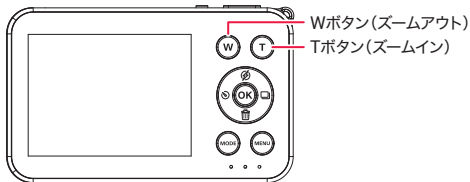
- 録画可能時間はあくまで目安です。実際と異なる場合があります。

ビデオ撮影

ビデオを撮影する

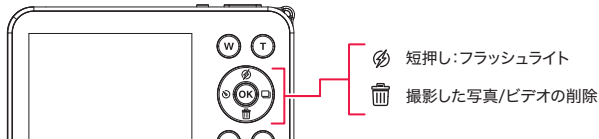
下記の手順でビデオを撮影します。

- ① モード切替ボタンを押してビデオ撮影モードにします。
- ② 「Tボタン」でズームイン、「Wボタン」でズームアウトします。



ビデオ撮影

③ 必要に応じて方向ボタンで設定をすばやく変更できます。



④ その他の設定は、メニューボタンを押して変更できます。

⑤ シャッターボタンかOKボタンを押すとビデオ撮影が開始されます。画面右上に赤字で現在の撮影時間が表示されます。再度シャッターボタンかOKボタンを押すと撮影を終了します。撮影されたビデオはmicroSDカードに保存されます。

- ビデオ撮影時は固定フォーカスです。ピントの調整には対応していません。
- 長時間撮影する場合、ビデオファイルは5分ごとに分割されて保存されます。

ビデオ撮影

ビデオ設定

ビデオ撮影モードでメニューボタンを押すとビデオ設定画面が表示されます。方向ボタン
←→↑↓で項目を選択し、OKボタンで決定します。



ビデオ撮影

ビデオ解像度	ビデオの解像度を設定します。
日付スタンプ	ビデオに日付や時刻を追加します。
設定	本体の設定です。詳細は42 ページを参照してください。

写真/ビデオの再生

写真/ビデオの再生

撮影した写真/ビデオを再生します。

- ① モード切替ボタンで写真/ビデオ再生モードに切り替えます。最後に撮影した写真/ビデオが表示されます。

- ② 方向キー←→で撮影した写真/ビデオを選択できます。

・写真の操作

Tボタン：写真を拡大します。

Wボタン：写真を縮小します。

方向キー→：写真拡大時は右方向に画面を移動します。

方向キー←：写真拡大時は左方向に画面を移動します。

方向キー↑：写真拡大時は上方向に画面を移動します。

方向キー↓：削除メニューを表示します。写真拡大時は下方向に画面を移動します。

メニューボタン：メニューを表示します。削除と保護を選択できます。

モード切替ボタン：1つ前に戻ります。

写真/ビデオの再生

- ・ビデオの操作

OKボタン：ビデオを再生/一時停止します。

シャッターボタン：再生中にビデオを停止します。

Tボタン：再生中に音量を上げます。

Wボタン：再生中に音量を下げます。

方向キー↓：削除メニューを表示します。

メニューボタン：メニューを表示します。削除と保護を選択できます。

モード切替ボタン：1つ前に戻ります。

本体設定

本体設定

写真撮影/ビデオ撮影モードで「メニューボタン」を押すと、写真/ビデオ設定画面が表示されます。方向ボタン←→で「設定」を選択して本体設定を変更できます。



本体設定

露出	露出補正を設定します。
ISO 感度	ISO 感度を設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
画質設定	画質を設定します。
日付と時刻	年月日と時刻を設定します。 ● 電池残量がなくなると設定した日時がリセットされます。再度日時を設定する必要があります。
自動電源オフ	無操作時に自動的に電源がオフになるまでの時間を設定します。
言語	メニュー表示言語を選択します。
周波数	ご使用の地域に合わせて周波数を選択します。

本体設定

操作音	操作音のオン/オフを設定します。
カードのフォーマット	microSD カードをフォーマットします。
工場出荷状態設定	本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。
バージョン	本製品のソフトウェアのバージョンを表示します。

パソコンとの接続

パソコンと接続する

下記の手順でパソコンと接続してデータ転送できます。

- ① 電源がオンの状態で、本製品とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
- ② USB接続のモード選択画面で「マストレージ」を選択し、OKボタンを押します。
- ③ 本製品に挿入されたmicroSDカードのデータをパソコンから確認できます。パソコンの操作について詳細はパソコンの説明書をご確認ください。

- パソコンと接続してデータを転送している際は、USBケーブルを抜いたり、microSDカードを取り外したりしないでください。データが破損する可能性があります。
- パソコンとの接続を解除する場合は、パソコンからハードウェアの取り外しを行ってください。詳細はパソコンの説明書をご確認ください。
- パソコンとの接続を解除すると本製品の電源はオフになります。

パソコンとの接続

パソコンの外部カメラとして使用する

下記の手順でパソコンと接続してパソコンの外部カメラとして使用できます。

- ① 電源がオンの状態で、本製品とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
- ② USB接続のモード選択画面で「PCカメラ」を選択し、OKボタンを押します。
- ③ パソコンのカメラアプリ等で外部カメラとして本製品を選択します。パソコンの操作について詳細はパソコンの説明書をご確認ください。

- すべてのパソコンにおいて、動作を保証しているわけではありません。パソコンによっては本製品が外部カメラとして認識されない場合があります。
- パソコンとの接続を解除すると本製品の電源はオフになります。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら

電源が入らない	○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。 ○電源オンにする際は電源ボタンを1～2秒長押ししてください。
充電できない	○充電LEDが点灯しない場合、USBケーブルやAC電源アダプターが正しく接続されていない可能性があります。USBケーブルやAC電源アダプターが正しく接続されているか確認してください。 ○周囲の温度が低い場合、充電速度が遅くなったり、充電されない場合があります。

トラブルシューティング

撮影した映像/写真がぼやける	○レンズ部に汚れが付着している場合があります。市販のクリーニングクロス等で撮影前にレンズ部の汚れを取ってください。 ○PCカメラとして使用する場合、パソコンからはピントの調整はできません。パソコンに接続する前にカメラでピントを調整した後でカメラをパソコンに接続してください。
電源がオフになってしまう	○自動電源オフがオンの場合、電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に電源がオフになります。自動電源オフの時間を変更する場合は、「設定」→「自動電源オフ」から時間を変更してください。 ○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。

トラブルシューティング

microSD カードが認識されない	○ microSD カードが正しい向きで挿入されているか確認してください。 ○ microSD をカメラで初めて使用する際は、フォーマットすることをおすすめします。
「フォーマットが正しくありません」と表示されて撮影できない	○ microSD カードの初期化が必要です。本体設定から microSD カードの初期化を行ってください。
日時がリセットされる	○ 本製品に挿入された電池残量がなくなると、本製品の日時情報がリセットされます。再度日時を設定してください。

仕様

製品仕様について、詳細は製品のWEBページを参照してください。

<https://aiwa.net/products/aiwa-cam-DCP/spec/>



アフターサービス

保証書について

- 保証書は本マニュアルの裏表紙に記載されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本マニュアルの「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- ユーザーマニュアルの内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービス

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター



0120-685-037

携帯電話から 050-2018-6203 (有料)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：support@aiwa.net

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
- 本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。
下記のURL、またはQRコードからウェブサイトにごアクセスいただき、対象の製品をお選びください。

<https://aiwa.net/chat-service/>



FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。
有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa cam DCP

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00260526